

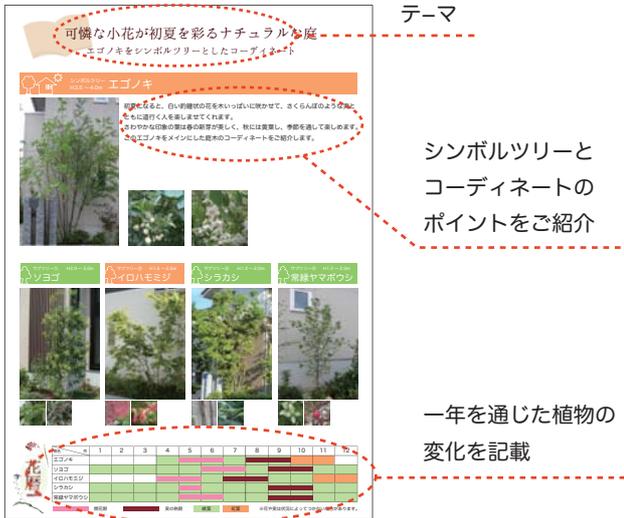
植栽プチ図鑑

住まいのエクステリアや外構、庭などで楽しむ植栽。

重要なポイントは、植栽のスペースごとにその役割に合わせた樹種を選び、植栽がもたらす効果や楽しみを演出することです。「植栽プチ図鑑」では、テーマに合わせて5種類の中高木をコーディネートしています。さまざまなコーディネート例をご参考いただき、住まいの植栽計画にお役立てください。

説明書

テーマに応じて、シンボルツリーとコーディネートした樹木をご紹介します。



5種類の樹木の詳細を記載。植栽学習ツールとしても活用可能。



アイコンの見方

サブツリー①～④は優先順位を表します。



	日当たり
	日向
	日向～半日陰
	半日向・半日陰
	半日陰～日陰
	開花期（花の色）
	結実時期
	紅葉の時期（葉の色）

注意点

- ・比較的天気で管理の手間が少なく全国的（北海道、沖縄、離島を除く）に流通している樹種を選定していますが、事前に気候や土壌等が適正かご確認ください。
- ・常緑、落葉の本数のバランスはシンボルツリーにより異なります。
- ・樹木は主に株立ちの形状を選定しており、単幹を推奨する樹種のみ特記しています。

花・実・紅葉と四季の魅力を感じる庭

ヤマボウシをシンボルツリーとしたコーディネート



シンボルツリー
H3.5 ~ 4.0m

ヤマボウシ



緑の葉との対比が美しい白い花が初夏に咲き、秋になると赤い実が熟し紅葉も見事と四季を通じて魅力的な樹木です。

山野に自生していることが多く、自然な印象を与えてくれます。

このヤマボウシをメインにした庭木のコーディネートをご紹介します。



サブツリー① H2.0 ~ 3.0m
ソヨゴ



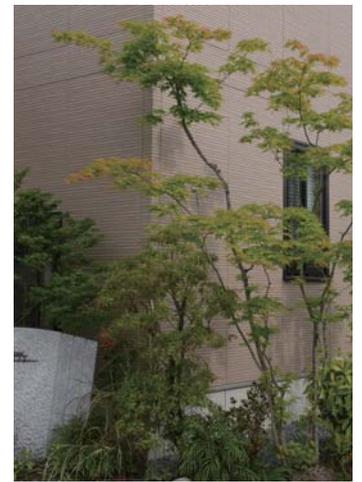
サブツリー② H1.5 ~ 2.5m
アオダモ



サブツリー③ H1.2 ~ 2.0m
シラカシ



サブツリー④ H1.2 ~ 2.0m
コハウチワカエデ



樹名 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ヤマボウシ												
ソヨゴ												
アオダモ												
シラカシ												
コハウチワカエデ												

開花期
 実の熟期
 緑葉
 紅葉
 ※花や実は状況によってつかない場合があります。



植栽リスト【ヤマボウシ編】



ヤマボウシ



特徴： 初夏の花と紅葉が美しい人気の樹木。甘酸っぱい実は生でも食べられる。ピンクの花を咲かせる「サトミ」という品種も美しい。

管理： 排水良好な土地を好み、湿地にも耐える。夏に水切れすると葉焼けを起こすため注意が必要である。

由来： 花びらに見える総苞（そうほう）を、頭巾を被った法師に見立たことから。

漢字： 山法師



日向



6月（白）



9～10月



11月（赤）

ソヨゴ



特徴： 枝葉が柔らかく優しい印象の常緑樹。葉色が明るいいため和風、洋風どちらの庭にも合う。雄雌で株が異なるため、秋に熟す赤い実を楽しみたい場合は雌木を植える。

管理： 成長が遅く、剪定もあまり必要としない。乾燥しすぎる場所を嫌う。

由来： 葉が風にそよぐことから。

漢字： 冬青



半日向



6～7月（白）



9～10月

アオダモ



特徴： 花・葉・幹肌・黄葉が楽しめるナチュラルな雰囲気の木。煙のように咲く春の花も風情がある。幹は白いまだら模様が印象的で、バットの材料としても有名。

管理： 乾燥に強く、育てやすい。枝も広がりすぎないため、狭いスペースにも適している。

由来： 枝を水につけると青くなることから。

漢字： 青栴



日向～半日向



4～5月（白）



10月



10～11月（黄）

シラカシ



特徴： 防風、防塵、防火樹として日本古来から住宅の生け垣に使われている。

管理： 成長が早く、剪定にも耐える。日当たりを好むが日陰でも成長し、比較的寒さに強い。根が活着するまで、植え付け後数年は花が咲かないが、咲き始めるとどんぐりがなる。

由来： 幹は灰色であるが材は白いことから。

漢字： 白欒



日向



5月（薄黄）



9～10月

コハウチワカエデ



特徴： うちわに似た形の葉で、新緑は淡い緑色、秋は橙色から赤色に変化する紅葉を楽しめる。

管理： 自然樹形で楽しむため、剪定をあまり必要としない。夏の西日と株元の乾燥を嫌うので下草やマルチングで対処する。

由来： 天狗のうちわに似ている葉のハウチワカエデよりも小ぶりな葉から。

漢字： 小葉団扇楓



日向～半日向



4～5月（赤）



6～9月



10～11月（赤）



一年中緑を絶やさない野趣溢れる庭

シラカシをシンボルツリーとしたコーディネート



シンボルツリー
H3.5 ~ 4.0m

シラカシ



シラカシは子ども達が大好きなどんぐりを実らせ、古くから庭木として身近に親しまれている樹木です。一年中葉を絶やさないため、住まいに緑の潤いを与えてくれます。また、株立ちとすることで柔らかな姿とします。このシラカシをメインにした庭木のコーディネートをご紹介します。



サブツリー① H2.0 ~ 3.0m ヤマボウシ



サブツリー② H1.5 ~ 2.5m ソヨゴ



サブツリー③ H1.2 ~ 2.0m アオダモ



サブツリー④ H1.2 ~ 2.0m ヒメユズリハ (単幹)



花暦

樹名 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
シラカシ					開花期				実の熟期			
ヤマボウシ						開花期			実の熟期		紅葉	
ソヨゴ						開花期			実の熟期			
アオダモ				開花期						実の熟期	紅葉	
ヒメユズリハ	実の熟期				開花期							実の熟期

開花期

実の熟期

緑葉

紅葉

※花や実は状況によってつかない場合があります。

植栽リスト【シラカシ編】



シラカシ



特徴： 防風、防塵、防火樹として日本古来から住宅の生け垣に使われている。

管理： 成長が早く、剪定にも耐える。日当たりを好むが日陰でも成長し、比較的寒さに強い。根が活着するまで、植え付け後数年は花が咲かないが、咲き始めるとどんぐりになる。

由来： 幹は灰色であるが材は白いことから。

漢字： 白樫



日向



5月(薄黄)



9~10月



ヤマボウシ



特徴： 初夏の花と紅葉が美しい人気の樹木。甘酸っぱい実は生でも食べられる。ピンクの花を咲かせる「サトミ」という品種も美しい。

管理： 排水良好な土地を好み、湿地にも耐える。夏に水切れすると葉焼けを起こすため注意が必要である。

由来： 花びらに見える総苞を、頭巾を被った法師に見立たことから。

漢字： 山法師



日向



6月(白)



9~10月



11月(赤)



ソヨゴ



特徴： 枝葉が柔らかく優しい印象の常緑樹。葉色が明るいため和風、洋風どちらの庭にも合う。雄雌で株が異なるため、秋に熟す赤い実を楽しみたい場合は雌木を植える。

管理： 成長が遅く、剪定もあまり必要としない。乾燥しすぎる場所を嫌う。

由来： 葉が風にそよぐことから。

漢字： 冬青



半日向



6~7月(白)



9~10月



アオダモ



特徴： 花・葉・幹肌・黄葉が楽しみ、ナチュラルな雰囲気の木。煙のように咲く春の花も風情がある。幹は白いまだら模様が印象的で、バットの材料としても有名。

管理： 乾燥に強く、育てやすい。枝も広がりすぎないため、狭いスペースにも適している。

由来： 枝を水につけると青くなることから。

漢字： 青栴



日向~半日陰



4~5月(白)



10月



10~11月(黄)



ヒメユズリハ



特徴： ユズリハよりも葉が小さく、柔らかく明るい緑の葉が美しい。

葉は縁起物として正月飾りに使われている。

管理： 耐潮性があるため海岸沿いの植栽にも適している。自然樹形が美しいので、剪定はあまり必要としない。

由来： 新葉が芽吹くの待ってから古い葉が落ち、親から子へ代を譲るということから。

漢字： 姫譲葉



日向



5~6月(褐紫)



12~1月

可憐な小花が初夏を彩るナチュラルな庭

エゴノキをシンボルツリーとしたコーディネート



シンボルツリー
H3.5 ~ 4.0m

エゴノキ



初夏になると、白い釣鐘状の花を木いっぱいに咲かせて、さくらんぼのような実とともに道行く人を楽しませてくれます。

さわやかな印象の葉は春の新芽が美しく、秋には黄葉し、季節を通して楽しめます。このエゴノキをメインにした庭木のコーディネートをご紹介します。



サブツリー① H2.0 ~ 3.0m
ソヨゴ



サブツリー② H1.5 ~ 2.5m
イロハモミジ



サブツリー③ H1.2 ~ 2.0m
シラカシ



サブツリー④ H1.2 ~ 2.0m
常緑ヤマボウシ



樹名 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
エゴノキ				緑葉	開花期							
ソヨゴ	開花期											
イロハモミジ				開花期								
シラカシ	開花期											
常緑ヤマボウシ	開花期											

開花期
 実の熟期
 緑葉
 紅葉
 ※花や実は状況によってつかない場合があります。

植栽リスト 【エゴノキ編】



エゴノキ



特徴： すらっとした樹形になり、和風にも洋風にも合う。5～6月に枝いっぱい白い清楚な花を咲かせ、釣鐘状の形のため下から見上げられる位置に植えると楽しめる。

管理： 強い風が当たらず、日当たりが良い～半日陰の場所が適する。水を好むため、若いうちは水が切れないようにする。

由来： 実が「えぐい」ことから。

漢字： 野茉莉



日向～半日陰



5～6月(白)



8～9月



10～11月(黄)



ソヨゴ



特徴： 枝葉が柔らかく優しい印象の常緑樹。葉色が明るい和風、洋風どちらの庭にも合う。雄雌で株が異なるため、秋に熟す赤い実を楽しみたい場合は雌木を植える。

管理： 成長が遅く、剪定もあまり必要としない。乾燥しすぎる場所を嫌う。

由来： 葉が風にそよぐことから。

漢字： 冬青



半日向



6～7月(白)



9～10月



イロハモミジ



特徴： モミジの代表的な種類。葉は掌状に離れ、葉色が明るく美しい木漏れ日を楽しめる。紅葉だけではなく春の新緑もあざやかで魅力的。小さく赤い花やプロペラのような実もつく。

管理： 日当たりが強いと葉が傷みやすいので注意が必要。株の根元に直射日光があたらないようにする。

由来： 分かれた葉の先を「いろはにほへと」と数えたことから。

漢字： 伊呂波紅葉



半日陰



4～5月(赤)



7～8月



11～12月(赤)



シラカシ



特徴： 防風、防塵、防火樹として日本古来から住宅の生け垣に使われている。

管理： 成長が早く、剪定にも耐える。日当たりを好むが日陰でも成長し、比較的寒さに強い。根が活着するまで、植え付け後数年は花が咲かないが、咲き始めるとどんぐりがなる。

由来： 幹は灰色であるが材は白いことから。

漢字： 白樫



日向



5月(薄黄)



9～10月



常緑ヤマボウシ



特徴： 常緑タイプのヤマボウシ。白い花が枝いっぱい咲く。皮質で光沢がある葉は枝に密につき、寒さで赤く紅葉することもある。秋には食用になる赤い実がなる。

管理： 日当たりと水はけの良い場所を好む。半日陰では花が減る。暑さには強いが西日が当たる場合には根元を覆い乾燥を防ぐ。

由来： 花びらに見える総苞(そうほう)を、頭巾を被った法師に見立たことから。

漢字： 常緑山法師



日向



5～6月(白)



9～10月